

様式第4号 (第5条関係)



政務活動費収支報告書

令和5年4月7日

(あて先) 飯能市議会議長 加藤由貴夫様

議員氏名 鳥居 誠明

飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり令和4年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入 政務活動費 180,000円
2 支出 179,680円

(単位:円)

科目	金額	備考
調査研究費	7,389	道の駅アグリパークゆめすぎと 視察
研修費		
広報費	109,775	山鳩便り48号
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	29,752	書籍、住宅地図
人件費		
事務所費		
その他の経費	32,764	インクカートリッジ、コピー
合計	179,680	

3 残額 320円

- (注)
- 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。
 - 2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。
 - 3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 鳥居 誠明

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、令和4年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事業名	事業概要及び成果等
7月4日	道の駅アグリパークゆめすぎと視察	<p>1. 概要（経緯）</p> <p>平成3年度 旧環境センター計画予定地の凍結 平成8年度 すぎとむらづくり塾設立 平成10年度 土地収用法事業認可 平成11年度 農業振興地域除外認可 平成12年度 (有)アグリパークゆめすぎと設立、公園建設工事着手 平成13年度 4月28日アグリパークゆめすぎとオープン</p> <p>2. 施設概要</p> <p>公園総面積 102,000㎡</p> <p>①本館棟（直売所、インフォメーション、食堂、事務所）1,257.6㎡ 駐車場（大型23台、身障者用5台、電気自動車用充電設備1基）</p> <p>②公園ゾーン ひだまり広場、森の広場、イベント広場、桜の広場、バーベキュー施設等</p> <p>③農園ゾーン ふれあい農園、体験農園、果樹園、育苗施設等 駐車場（32台、大型2台、身障者5台含む）</p> <p>3. 総事業費</p> <p>36億円・・・（用地費20億円、建設費16億円） 土地はすべて町が所有 固定資産税：土地、駐車場は支払っている。建物は免税</p> <p>補助金・・・地域農業基盤確立農業構造事業（国庫補助：2億868万円） いきいき森呼吸促進事業（国庫補助：184万円）</p>

彩の国づくり農業構造改善事業（県費補助：1,150万円）
 くにづくり助成金（県費補助：3,900万円）
 合計 2億6,102万円

有限会社について

経営形態：第3セクター

出資金5,000万円

内訳 町：3,000万円、JA埼玉みずほ1,000万円、杉戸町商工会300万円

その他 金融機関、町民の出資

従業員数

正規：11名、パート、アルバイト31名
 （うち農園：正規1人、パート、アルバイト4人）
 （バーベキューは全て外部委託：売り上げの10%を「道の駅」事務所に入金）

4. 事業実績

①利用者数

平成30年度 516,641人（直売所364,746人、ガーデン29,008人、食堂115,197人、農園7,672人）

令和元年度 517,779人（直売所378,572人、ガーデン28,037人、食堂105,014人、農園6,156人）

令和2年度 475,407人（直売所356,010人、ガーデン34,593人、食堂79,912人、農園4,892人）

令和3年度 481,870人（直売所337,682人、ガーデン42,486人、食堂96,825人、農園4,877人）

②売り上げ実績（単位：千円）

	令和3年度	令和2年度
直売所	468,459	478,631
ガーデン（花）	31,285	27,477
地元、近隣の商品 ※	7,076	6,429
食堂	65,191	58,649
農園	8,073	8,176
合計	521,484	579,362

		令和元年度	平成30年度
直売所		445,451	430,269
ガーデン (花)		23,778	24,169
地元、近隣の商品 ※		6,985	240 (1ヶ月)
食堂		82,204	82,740
農園		7,598	7,494
合計		566,016	544,912
<p>売り上げの16%は「道の駅」事務所に入金 ※ : 町内は売り上げの18%、町外は売り上げの20%を「道の駅」事務所に入金</p>			
<p>③客単価 (単位:円)</p>			
		令和3年度	令和2年度
直売所		1,387	1,344
ガーデン (花)		736	794
食堂		673	734
農園		1,656	1,672
		令和元年度	平成30年度
直売所		1,177	1,180
ガーデン (花)		848	833
食堂		783	718
農園		1,234	977
<p>④経費総額 年間1.3億円～1.4億円 (維持管理費、光熱費、人件費等) 修繕費で100万円超は町と協議。 100万円以下は「道の駅」の負担</p>			
<p>⑤体験コーナーについて</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・収穫体験 (野菜単価で売り上げ) : 利用者2,500人 (50人×50組) +5,000人=7,500人/年 売り上げ:800万円 管理費 (水撒き、消毒、除草等5人) 1,300万円 ▲500万円 ・体験水田 : 田植え…大人3,000円、子供2,000円 (20名…5万円) 稲刈り…大人3,000円、子供2,000円 (20名…5万円) 育苗、耕地、除草等は地主農家が行 			

		<p>う。水管理は道の駅職員が行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せんべい焼き・・・5枚で500円／1人 max100名 ・味噌加工・・・地域の人に場所を提供しているだけ。材料は、持ち込み、使用料は2,000円／1日（光熱費込み） <p>加工した味噌は「道の駅」で販売できる。</p> <p>考察</p> <p>建設にあたり、土地を町で収用したり、農業振興地域除外の認可を受けたりするなど努力された様子がうかがえた。</p> <p>事業は、直売所のみでは無く、花の販売（ガーデン）、食堂、体験コーナー等集客に工夫を凝らしていた。</p> <p>直売所はスーパーなどより品質が良いのでの人気は高く、平日も午後2時頃までに完売となり、土、日は開店前から行列ができる。</p> <p>バーベキューコーナーは、当初直営で行っていたが、管理費、経費などの負担が大きいため外部へ一括委託とするなど経営努力されていることが分かった。</p> <p>視察日は月曜日の昼時で、駐車場は、ほぼ満車状態、食堂も7、8割の利用状況だった。</p> <p>広場等休憩出来る場所は雨天模様で人がまばらであった。説明によると、天候は、入場者数、特に直売所、食堂に大きな影響がでて、百万円単位で変動するとのこと。</p> <p>野外ステージ前の広場はテントが張れるので、一日ゆっくりしていく人もいて、休日は人気があるとのことだったが、視察当日は月曜日で雨天模様と言うこともあり、屋根のある所のテーブルで休んでいる人が何組か見られた程度であった。</p> <p>また、コロナ禍にあった令和2年度、3年度の売り上げが殆ど落ち込んでいないのは素晴らしいと思った。</p> <p>様々な事業で集客を図り、経営努力をされていることが伺え、飯能市の道の駅建設に参考になるものとする。</p>
--	--	--

(注) 使途基準の項目別に記載すること。